

松山市立北中学校（2年生）

えひめジョブチャレンジU-15事業

令和4年10月21日（金）・25日（火）・28日（金）、11月14日（月）・18日（金）・28日（月）

北中学校2年生144人が、多くの関係機関の協力を得て、勤労観・職業観について理解を深め、自分の進路選択や生き方について考えることができました。

<生徒感想>

（ふるさと愛媛学）

愛媛県の特産であるタオルも削り節も、先駆者の存在があったからこそ、今の功績につながっている。その産業に適した環境や交通の便はもちろんのこと、仕事に対する人々の熱い気持ちが産業を発展させたのだと分かった。

（ジョブカフェセミナー）

5つの「する」（「返事する」「挨拶する」「メモする」「復唱する」「感謝する」）を意識し、社会人になったとき、責任ある行動がとれるよう、日々の学習を頑張っていきたい。

（中学就職ガイダンス）

働く理由は、「お金」か「自分」か「社会」のためか？私は、将来、社会に貢献することを大切にしたい。よりよい社会になるように教えていただいた「基礎学力」「社会人基礎力」「専門知識」を身に付けたい。

<河原学園講師等の感想>

生徒のみなさんが、職業体験に真剣に取り組んでくれました。自分の適性を見つめ、様々な職業について理解を深めてもらいたいです。

